



トム・ウェイ

2025年大阪・関西万博の米国パビリオン副代表



トム・ウェイは、米国国務省の上級外交官である。2025年大阪・関西万博の米国パビリオン副代表を務める。

日本勤務前にはイスラマバード（パキスタン）の米国大使館に複数回赴任しており、直近では経済開発援助コーディネーターを務めた。この任務では、パキスタンにおける米国の民間援助プログラム立案および実施に関する取り組みが認められ、国際的業務での卓越した功績に対して贈られる権威あるウォーレン・クリストファー賞の世界選考で次点となり、国務省から表彰された。

ウェイはまた、カラカス（ベネズエラ）、トロント（カナダ）、香港での海外勤務と、ワシントンD.C.での本省勤務の経験を有する。2011年の国務省入省前は弁護士として働いたほか、ナパバレーのワイン業界での勤務経験もある。カリフォルニア大学ロサンゼルス校で学士号を、同大学デービス校で法務博士号を取得。中国語を話す。